

## ニュースフラッシュ

再生可能エネルギーの電気料金上乗せ額  
6520  
1971 億円  
2012年度  
3586  
13  
14

■首相に道州制法案先送りを報告 自民党道州制推進本部の今村雅弘本部長は13日、安倍晋三首相と官邸で会い、道州制導入までの手続きを定めた基本法案の提出を秋の臨時国会以降に先送りすることを報告した。

安倍首相は「引き続き作業してほしい」と述べ、全国知事会や全国町村会など地方側と丁寧に協議するよう指示。今村氏は「地方の理解を得られるよう精力的に議論していく」と応じた。

■混合運営拡大で安全性確保求め 日本医師会(日医)と日本歯科医師会、日本薬剤師会、日本記者会は13日、合同で記者会見を開き、政府が保険診療と保険外の自由診療を併用する「混合診療」の拡大を決めたことに対し、安全性を確保できる組みをつくるよう求めた。

■東北電、原発安全性向上へ新組織 東北電力は13日、海輸誠社長を委員長とする「原子力リスク検討委員会」を7月に新設すると発表した。原発の安全性向上を目指す内閣府を強化するのが目的。危機管理を担当する役員ら二十数人で構成し、事故のリスクを抑える取り組み全般を指揮する。

■井戸戸のくみ上げ再開 東京電力は12日、福島第1原発の地下水バイパスで、12本あるくみ上げ用井戸のうち東電の基準値(1回当たり1500t)を超えた1本の井戸のくみ上げを再開した。井戸からくみ上げた地下水を一時貯留タンクに集められた上で、第三者機関などの検査で基準値を下回ったことを確認後、2~3週間に海浜ドームで太陽光発電は世界初といふ。

屋根には、太陽電池シート計115枚を敷く。年間発電量は毎時約6万2千瓩で、プロ野球の試合6~7試合分に相当する電力量。ナゴヤドームの太陽電池を森林にした場合と同等の二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)削減効果があるといふ。

■ナゴヤドームで太陽光発電 東京ドームにやさしい野球場を目指す(名古屋市東区)がシート型の太陽電池をドーム型球場での太陽光発電は世界初といふ。

屋根には、太陽電池シート計115枚を敷く。年間発電量は毎時約6万2千瓩で、プロ野球の試合6~7試合分に相当する電力量。ナゴヤドームの太陽電池を森林にした場合と同等の二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)削減効果があるといふ。

■社会福祉法人制度を改革する 世襲が行われている。外部メンバーや児童養護施設、保育組みの検討も求めた。社会福祉法人は特養

再生可能エネルギーの電気料金上乗せ額  
6520  
1971 億円  
2012年度  
3586  
13  
14

の住民などを想定する。また、一部で理事職

を含む。議事録にも盛り込まれた。

■社会福祉法人制度を見直す その世襲が行われている。

■社会福祉法人制度を見直す その世襲が行われている。